



## ICAM エステティック部門 アドバンストエステティシャンライセンス受験案内

### ■ ライセンス種別と試験課目

試験名	試験科目
ICAM エステティック部門 アドバンストエステティシャン	<input type="checkbox"/> 筆記 60分 <input type="checkbox"/> 実技 150分

### ■ 費用

認定資格名	受験料	認定登録料・証書発行料
アドバンストエステティシャン	22,000 円 (税別 20,000 円)	22,000 円 (税別 20,000 円)

※ICAM メンバーシップ (会員) のご登録が必須になります。

### ■ 必要資格

- ICAM メンバーシップ (会員) に登録している者
- 下記いずれかに該当する者
  - ① 実務経験3年以上を有する
  - ② JEEC 合格者は実務経験2年以上を有する
  - ③ ICAM 認定校において900時間のカリキュラムを履修・修了

### ■ 試験実施日・会場

	実施日	会場
東京	2024年3月4日(月)	<b>グラサアカデミー青山校</b> 〒107-0062 東京都港区南青山2-28-6 CSビル2F TEL: 03-5413-6500
名古屋	2024年3月15日(金)	<b>グラサアカデミー名古屋校</b> 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-5-21 錦HOTELビル5F TEL: 052-957-1877
大阪	2024年3月13日(水) ~14日(木)	<b>グラサアカデミー大阪校</b> 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-11-9 コムズビル3F TEL: 06-4963-9144
熊本	2024年3月8日(金)	<b>グラサアカデミー熊本校</b> 〒860-0807 熊本県熊本市中央区下通2-3-1 エスキュービック5F TEL: 096-211-1500

※詳しいタイムスケジュールは、受験者の人数によって決定いたしますので、受験票をご確認ください。

## ■ 試験内容

### (1) 筆記：60分

- ①出題傾向：四択・用語選択・穴埋め・〇×・記述 問題数 約40問
- ②出題内容：エステティック概論・関連法規・カウンセリング・皮膚科学・解剖生理学・栄養学・衛生学  
化粧品学・電気学・毛髪学・実技理論

### (2) 実技：150分

試験科目：フェイシャルおよびボディトリートメント（カルテ記入有）

<フェイシャル> 当日課題発表（文章形式・スキンタイプ指定）

- ・課題に対応した美容機器を1種必ず取り入れること
- ・ディープクレンジング、パック：塗布範囲は顔と首（鎖骨は含まれない）
- ・フェイシャルマッサージ：デコルテ、首、顔  
※基本6手技（軽擦法、強擦法、揉捏法、打法、振動法、圧迫法）等の手技を用いて課題に沿って  
選択し、フェイシャルマッサージを組み立てる

#### ◆チェックポイント

1. スキンタイプ別トリートメントの組み立てとテクニック
  - ①エステティシャンチェックポイントが含まれる
  - ②強弱・リズム・肌別手技
  - ③時間配分
2. 化粧品の選択と使用方法
3. フェイシャルカルテ記入
  - ①課題に応じてスキンタイプを選択し、トリートメント工程（美容機器含む）を記入
  - ②選択した化粧品の特徴成分や効果、ホームケアアドバイスを記入
  - ※カルテ見本・記入例を事前に確認のこと

<ボディ> 当日課題発表（文章形式・文章より身体の状態を読み取りトリートメントを組み立てる、箇所指定）

- ・ボディ(スウェディッシュ)マッサージ：背部、背面下肢、前面下肢、上肢、腹部より2箇所  
※基本6手技（軽擦法、強擦法、揉捏法、打法、振動法、圧迫法）など様々な手技を用いて、課題で  
言及されている身体の状態（冷え・肩や腰のコリ・浮腫など）を考慮し、組み立てる。

#### ◆チェックポイント

1. 課題に応じたトリートメントの組み立てとテクニック
  - ①エステティシャンチェックポイントが含まれる
  - ②強弱・リズム・手技の正確さ
2. 時間配分
3. ボディカルテ
  - ①課題に応じて身体の状態やトリートメントのポイントを記入
  - ②使用化粧品のタイプや特徴成分を記入
  - ※カルテ見本・記入例を事前に確認のこと

### <課題例>

フェイシャル：結婚式を5日後に控えた23才の女性です。お顔には大きなトラブルもなく、肌理もほとんど整った状態です。全体に艶もあり、色素の濃淡もありません。当日の化粧乗りを良くする目的で、スチーマー以外の美容機器を1種以上使用して、フェイシャルトリートメントを行いなさい。(スチーマーの使用は自由ですが、1種には含まれません。)

ボディ：アパレル関係の仕事をしている方です。立ち仕事によって下腿部が常に浮腫んでいます。また、長時間の立ち仕事によって血行が妨げられ、腰部の筋肉にも「コリ」が見られます。この方に合ったボディマッサージを背部と下肢に行いなさい。

### ※モデルについて

フェイシャル試験の際は必ずメイクをしてください。  
(ファンデーション、口紅、アイシャドウ、マスカラ、アイライン、チーク必須  
アクセサリ、コンタクトは事前に外しておいてください。)

#### 【モデルになれない方】

アートメイクをされている方  
まつ毛エクステーションをされている方  
極度の敏感肌、感染症などトリートメントに支障をきたす恐れのある方

## ■ 準備物 (受験者が持参)・服装

### 1. 実技試験準備物

①化粧品：クレンジング料、ディープクレンジング料、マッサージ料、パック料、化粧水、乳液、美容液、クリームなどモデルの状態を想定した上で、必要な化粧品、美容機器、備品類一式全てご持参ください。

- \*ディープクレンジング料：粒子有り(ゴマージュ可) 粒子無しのクリームタイプ
- \*パック料：拭き取りが必要なクリームタイプ(貼付タイプのみ使用不可)
- \*マッサージ用化粧品：オイル、ジェル、クリームなど。
- \*ポイントメイク用クレンジング料など(必要に応じて準備)
- \*使用する美容機器に必要な化粧品
- \*化粧品は全成分表示があるもの

②備品：シーツ類、タオル(必要枚数)、ターバン(タオルターバン可)、コットン、ハケ類、ボール、シャーレ(ガラス容器など)、スパチュラ、精製水入れ、スポンジ類  
モデル用スリッパ、カウン、ペーパーショーツ、ティッシュ、トレイ、綿棒、容器類など実技に必要な備品一式

③美容機器：詳しくはICAM JAPANまでお問合せください。

④その他：消毒液、マスク、モデルのマスクケース、クリップボード、筆記用具  
※受験者はマスクを着用しモデルもフェイシャルトリートメントの時以外はマスクを着用する。  
※マスクは、不織布などのディスポーザブルタイプ(使い捨て)のものを使用すること。

シーツ類：柄物不可、汚れ、ほつれのない清潔な物、色指定は無し(白が望ましい)  
ベッドメイキングに決まりはありません。  
シーツ、上掛け、タオルケットなど必要に応じてご持参ください。

フェイスタオル類：柄物不可、色指定無し(白が望ましい)、汚れのない清潔な物。

拭き取り：コットン、スポンジ、スポンジチーフなど日常使用されているものをご持参ください。

### 2. 服装

実技が行える服装・シューズ

### 3. その他

筆記用具・受験票

### 4. 会場準備物

ベッド・ワゴン・スツール・ゴミ箱・ホットキャビ・純水器・会場用時計・フェイシャル用複合機（スチーマー、吸引など） ※会場により異なる

## ■ ライセンス受験から取得までの流れ

1. ICAM ライセンス受験案内（本書）をよくご確認ください。
2. 受験をご希望の場合は、ICAM JAPAN ホームページより、「ICAM メンバーシップ入会申請書」および「ICAM ライセンス試験受験願書」をダウンロードし、必要事項を漏れなくご記入ください。  
また、指定の口座に「ライセンス受験料」と「メンバー入会費」をお振込みください。  
※すでに ICAM メンバーの方は、「入会申請書」の提出は必要ありません。
3. 2.の書類は、期日迄に下記（ICAM JAPAN 事務センター）へご送付ください。
4. ライセンス試験日のおよそ3週間前に「受験票」が ICAM より届きます。こちらで日時・会場等ご確認ください。
5. 当日は ICAM 試験官および ICAM 関係者の指示に従い、受験してください。
6. 試験後、約3週間で合否通知が郵送されます。合格の場合は、認定登録料・証書発行料の案内が同封されておりますので、期日までに納付してください。
7. 発行料納付後より発行の手続きになりますので、およそ1ヶ月でご自宅にお届け致します。

## ■ お問い合わせ/ライセンス受験願書・メンバー入会申請書ご送付先

### 【お問い合わせ】

一般財団法人 ICAM JAPAN 試験課

〒107-0062

東京都港区南青山 2-28-6 CSビル 2F

TEL：03-6438-0076

### 【送付先】

ICAM JAPAN 事務センター

〒720-0045

広島県福山市宝町 1-1 シューテル宝町 205

TEL：03-6438-0076

## ライセンス試験 タイムスケジュール (一例)

### ＜アドバンストエステティシャン＞

注意) 下記タイムスケジュールは、受験者数により変動が生じます。  
より正確なタイムスケジュールは、「受験票」に記載されていますので必ずご確認ください。

時間	内容
12:30 ~ 13:30	<b>会場入り</b> *実技試験準備 *控室で着替えを済ませた後、実技試験準備を行ってください。 *会場担当者が「ヘッド番号札」を配布致します。
13:30 ~ 14:30	<b>筆記試験 (60分)</b> *筆記試験開始 5 分前には必ず着席してください。 *テキスト・ノート等は、試験開始 5 分前には片付けてください。
14:30 ~ 15:00	<b>(休憩・片付け)</b> *実技試験の最終準備を行ってください。
15:00 ~ 17:30	<b>実技試験 (150分)</b> *実技試験開始 5 分前には、モデルと共に待機してください。 *試験官の合図で試験開始となります。 *150 分の中で、試験科目 (フェイシャル・ボディ) を修了してください。 *試験開始後は、控室に戻ることはできません。
17:30 ~	<b>試験終了</b> *片付けを行ってください。

#### ■諸注意

##### 荷物に関する諸注意

- 荷物は必ず試験前日午後指定で、発送してください。
- 元払い伝票にて発送、赤で目立つように「ICAM 実技試験荷物」「割れ物注意」を明記のこと
- 荷物の返送は、会場にて着払伝票をお渡しします。
- 荷物の梱包は、液体などが漏れないように注意してください。
- 梱包用ガムテープをご持参ください。

##### その他の諸注意

- 昼食は所定の場所をお願い致します。
- 会場敷地内は禁煙になります。
- その他、不明な点があれば担当試験官にお尋ねください。
- 試験会場内では、携帯電話は必ずマナーモードに設定してください。
- 試験中、携帯電話を時計として使用することは認めません。